

No.7

## ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS)

製造・型式：

株式会社島津製作所  
GCMS-QP2010plus

設置場所：

(津島) 新技術研究センター 307 室

利用料金：

学内：¥ 500 / 1 時間  
学外：¥ 1,500 / 1 時間  
(自己測定)



用途・特徴：

質量分析；いくつかの有機化合物が混在した試料中の、各成分の同定分析

測定可能な試料の形態：

液体，溶媒に溶ける固体 (数 mg 程度)  
注 1) 塩素系溶媒 (クロロホルムなど) は避けてください

測定時間の目安：

1 試料につき 20 分程度

用意して頂くもの：

特になし

(備考)

LC-MS よりも簡便な測定が可能です。

(留意事項)

- 容易に熱分解するサンプルは測定が困難です  
→ サンプル挿入部 (気化室)，カラム内 (分離部) が 200 °C かそれ以上に加熱されます。
- 一般には，ポリマーの分析には不向きです
- 高極性な成分は測定が困難です